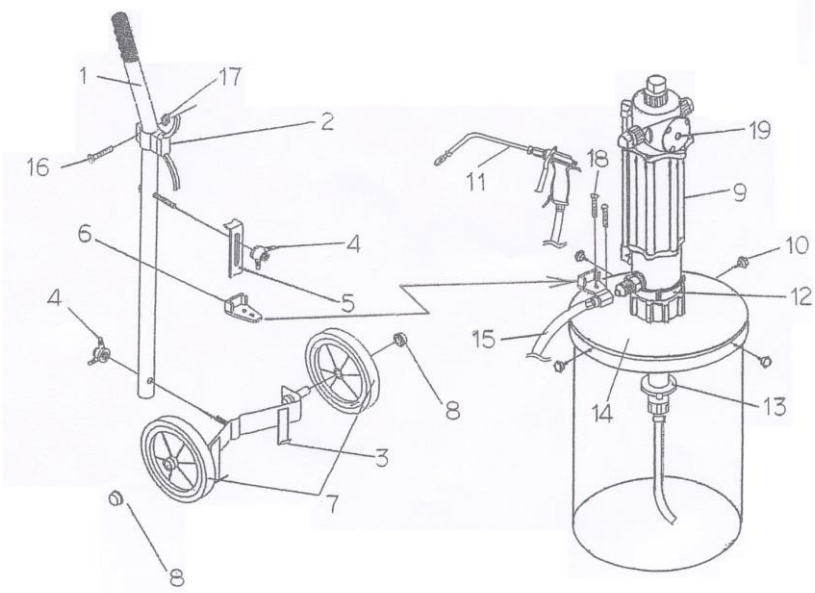
2011.3

取扱説明書
オイル・ポンプ　品番：＃３７１２２　型式：ＡＰＯ－２０

１,使用前の準備
①本機とコンプレッサーの間に、エアフィルター・レギュレターを取り付けて下さい。

２,組立方法
①３，ホイールフレームのネジを１，ハンドルの丸穴に挿入し、４，蝶ナットを時計回転方向に回して確実に固定して下さい。
②１，ハンドルに２，ホルダーを取り付け、２，ホルダーの穴に１６，ネジを通し、１７，ナットを時計回転方向に回して締め付けて下さい。
③１，ハンドルの埋め込みボルトに５，調整プレートを通し、４，蝶ナットを時計回転方向に軽く回して下さい。
④６，フックの２ヶ所の穴を、１４，蓋の穴に位置を合わせて、１８，ネジ２本を時計回転方向に回して、確実に固定して下さい。
⑤９，ポンプの下から１４，蓋を挿入して下さい。そして、１４，蓋の裏面から、１３，ナット（大）を挿入して、時計回転方向に回して、確実に９，ポンプと１４，蓋を固定して下さい。
⑥使用するペール缶の縁に、１４，蓋をセットし、４箇所の１０，止めハンドルを時計回転方向に回して締め付け、ペール缶と本機を固定して下さい。
⑦１５，ホースの両端のプラグにシールテープを巻き、時計回転方向に回して、１１，ガンと９，ポンプに確実に接続して下さい。
⑧１９，エアインレットに、シールテープを巻いたカプラプラグを時計回転方向に回して、確実に締め付けて下さい。
⑨キャリーにペール缶を取り付ける時は、５，調整プレートが④で付けた６，フックの中心にくる様にして、３，ホイールフレームの爪にペール缶を載せ、５，調整プレートを６，フックに引っ掛けて、４，蝶ナットを時計回転方向に回して固定して下さい。
⑩９，ポンプの向きを変更したい場合は、１２，ストッパーのボルトを反時計回転方向に回して緩めて下さい。９，ポンプ全体を回転させる事が出来ます。調整後は、確実に１２，ストッパーのボルトを時計回転方向に回して締め付けて下さい。
⑪コンプレッサーと本機を接続して下さい。**接続後は自動的にポンプが作動します**。

３,部品分解図



1	ハンドル	5	調整プレート	9	ポンプ	１３	ナット（大）	１７	ナット
2	ホルダー	6	フック	１０	止めハンドル	１４	蓋	１８	ネジ
3	ホイールフレーム	7	ホイール	１１	ガン	１５	ホース	１９	エアインレット
4	蝶ナット	8	ホイールキャップ	１２	ストッパー	１６	ネジ		

４,使用方法
①１１，ガンのレバーを握るとオイルがガンの先端から吐出します。
②使用しない時は、エアコンプレッサーから本機を取り外し、１１，ガン、１５，ホースを２，ホルダーに掛けて保管して下さい。

５,注意事項
⚠注意　（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

①本機の使用可能オイルは、**エンジンオイル、ミッションオイル、ギアオイル**です。それ以外のオイル、及び液体には使用出来ません。
②本機の使用空気圧は**５８８～７８４ｋＰａ（６～８ｋｇ／ｃｍ²）**です。それ以外の空気圧では使用しないで下さい。
③本機の分解、修理、改造をしないで下さい。本来の能力を発揮出来なくなります。
④本機は**２０リットルサイズのペール缶専用**です。その他のサイズのペール缶には使用出来ません。
⑤ボルト、ナット、カプラー等の締結を定期的に確認して下さい。
⑥本機に破損箇所、異常がある場合は、直ちに使用を中止して下さい。
⑦使用後は本機に付着したオイルを、確実に拭き取って下さい。変色する恐れがあります。
⑧本機を使用する際は、平らな面で使用し、傾斜面、軟弱地では使用しないで下さい。
⑨本機は、**エアの力でオイルを吐出する機器**です。その他の用途には使用しないで下さい。
⑩本機のキャリーを使用して、ペール缶以外の物を運搬しないで下さい。
⑪**ガンを人に向けて使用しない**で下さい。
⑫ホース接続部分には、必ずシールテープ等の液漏れ対策を施して、組み付けして下さい。

株式会社パーマンコーポレーション
〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　　０１２０－２０２－８００